



学校の教育目標
～ひびき合い高め合う生徒～



発行所; 可児市立広陵中学校
第1号 発行日; 令和4年4月7日

「人権と命を大切にできる学校」「明日も来たくなる学校」「笑顔溢れる学校」

校長 臼田 伸幸

新入生76名を迎え、全校生徒215名で令和4年度の広陵中学校がスタートしました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策を行い、安全で安心できる学校を目指します。

今年度の学校経営に関わる合言葉を、「人権と命を大切にできる学校」「明日も来たくなる学校」「笑顔溢れる学校」にしました。学校生活を送る全ての人が、互いを尊重し大切にしなければ、必然的に笑顔が溢れ、明日も来たくなる学校になるのではないのでしょうか。この合言葉のもと、学校の教育目標である「ひびき合い 高め合う生徒」の育成に取り組んでいきます。

保護者の皆様、地域の皆様と連携を図り、一人一人の生徒を大切にしながら、学校教育の充実を目指していきます。皆様のご協力をお願いいたします。



広陵中学校の校歌

現在、学校では以前の様な合唱を行うことができません。儀式でも校歌を歌うことは避けてきました。一日も早く、校内に歌声が響くことを願っています。しばらく校歌を歌っていませんので、どれくらいの方が校歌の歌詞を知っているのでしょうか。校歌には理想の学校像、生徒像が描かれています。歌詞を味わってみてください。

可児市立広陵中学校 校歌

作詞 日江井正巳
作曲 和田 三里

一 木曾の川霧 晴れ上がり
鳩吹き山の 見えそめて
風爽やかに 窓に吹き
わが学び舎は 清らなり
腕組み支え 分かち合い
学びの道に いそしまん
われらが広陵 広陵中学校

二 歴史は古き 帷子の
いらか連なり 輝ける
恵那浅間を 望むとき
わが学び舎を 仰ぐなり
肩寄せ扶け 語り合い
立志の道に 励まん
われらが広陵 広陵中学校

三 樹々はさやかに 風に鳴り
百千の鳥の さえずれる
はさまの山路 たどり来て
わが学び舎は 朗らなり
相携えて 走り跳び
鍛えの道に 努めなん
われらが広陵 広陵中学校